

冬も元気に！上小阿仁っ子

1 / 1 4 上小阿仁小中学校
3学期スタート！！

「あいさつ名人」

小学校2年 鈴木魁良

朝、ドアをあけて
思いっきりいきをすって
目からビームを出しながら
おなかのそこから声を出して
おはようございます！
ぼくの声で教しつが
ビリビリびれる
ぼくは元気すぎてこまったやつだ
そんなぼくのライバルは校長先生
ぼくと同じくらいの元気
ふだんの声も大きすぎる
だから校長先生にかてるように
ぼくの小さい体に
学校中の空気と、たいようのひかりと、
きゅう食と、元気をあつめて
おはようございます！
ぼくの声で
校長先生をしびれさせるぞ

「努力」 中学校1年 畠山 陽詩
「努力」は誰でも当たり前ができる
けれども
誰にでも良い結果がついてくるとは
かぎらない
「努力すれば、夢がかなうよ」と
誰かが言った
この言葉信じて
夢に向かって
努力した全員が
夢をかなえることができるのか
それは難しいことかもしれない
「努力」に終わりはない
三日だけ努力して頑張った人
毎日続けて努力して頑張っている人
私になりたいのは
頑張っている人
「頑張った人」は
自分の中ではすごいこと
だけど周りを見ると
もっとたくさん努力している人が
いっぱいいる
だから私は
たくさん努力している人
頑張っている人
に、なるんだ
誰かのために
家族のために
友達のために
努力するのも
良いのかもしれない
だけど 今は
一度しかない
この人生を
「自分」であることができるように
自分なりの「努力」をしよう

上小阿仁小中学校の3学期が始まりました。始業式での校長先生のお話は、この2編の詩の紹介からスタートしました。どちらも大館北秋田作文・詩コンクールで入賞した作品です。心に感じたことを、素直に自分の言葉で表現したすばらしい詩です。校長先生は、二人の詩を褒め、価値付けた後、それぞれの内容に関連付けて、①「声は力」、「声で、言葉で人生を切り拓く」、②「がんばることができる人に」、「コツコツと努力する力」を強調されました。最後に、「これらの二つのことを意識して実践し、一人一人が力を付ける3学期にしましょう」と子どもたちに伝えました。友達を感じたこと・考えたことを基にしたお話はとても分かりやすく、子どもたちの心に染み込んでいったようです。

また、「3学期はまとめの学期。『1月は行く、2月は逃げる、3月は去る』と言われるように、3学期はあっという間に過ぎていく。しかし、時間はみんなに平等に与えられている。その時間をどう使うかよく考え、大切に過ごしてほしい。また、時間と同じくらい大切にしてほしいのは言葉。その人の発する言葉で、その人となり分かる。『時間』と『言葉』を大切にしてい一人一人が輝く3学期にしよう」というお話もありました。

次に、全校を代表して4人の児童生徒が「冬休みの思い出と3学期の抱負」を力強く述べました。友達の抱負をみんな真剣な表情で聞いていました。

2025年は巳年です。脱皮を繰り返す姿から、復活と再生の象徴として縁起のよい動物とされ

ます。新しい何かが始まる、新しい何かを始める飛躍の一年となるよう、職員一同で支援していきます。地域の皆様、今年もどうぞよろしくお願いいたします。



雪国ならではのスポーツを楽しもう 小学校スキー授業スタート！

12月にまとまった降雪があり、上ノ岱スキー場は昨年度よりも早いオープンとなりました。冬休み中から、上ノ岱ではスキーやそり遊びを楽しんだ人が多かったようです。ウィンタースポーツの代表格である「アルペンスキー」と「クロスカンリースキー」の授業が15日から始まりまし。寒さに負けずみんな元気いっぱいスキーを楽しんでいます。



1 / 31 十割そばで全員合格を目指せ！（中学3年）

今年も高橋旅館さんのご厚意で、中学校3年生8名が「十割そば」をご馳走になりました。ひと足先に合格を決めた仲間お手製の「合格はちまき」を締め、おいしいおそばをいただきました。合格祈願絵馬もいただき、おなかも心も満たされ気合い十分。3月5日の本番に向けて、最後の追い込みです。

